

8)「業界景況」について

・10月～12月の「業界景況」は、昨年同期と比較して全業種

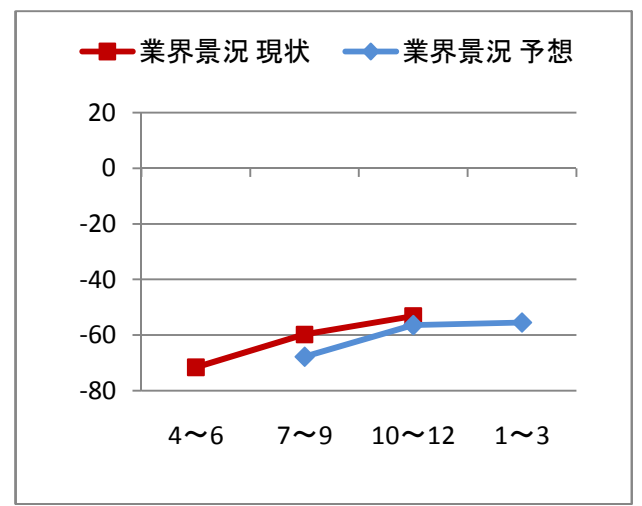


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	28.6%	71.4%	▲ 71.4
製造業	12.5%	43.8%	43.8%	▲ 31.3
卸売業	17.6%	35.3%	47.1%	▲ 29.4
小売業	0.0%	27.3%	72.7%	▲ 72.7
サービス業	0.0%	58.3%	41.7%	▲ 41.7
その他	0.0%	14.3%	85.7%	▲ 85.7

・1月～3月の「業界景況予想」は、昨年同期と比較して全業種

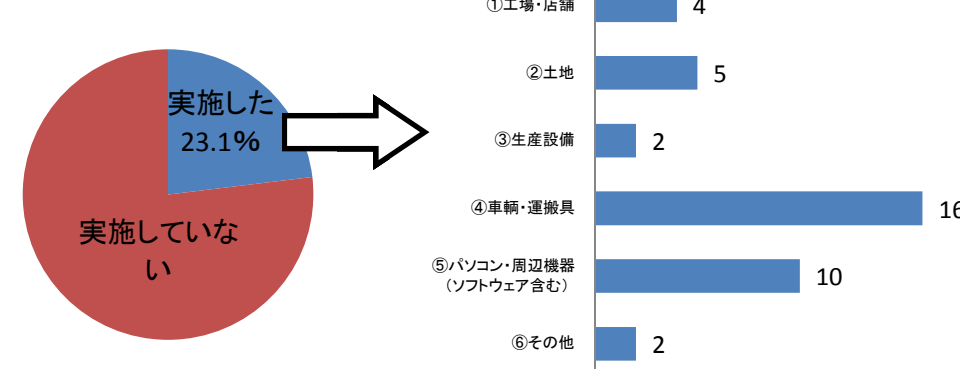


(業種別)	好転	不変	悪化	DI値
建設業	3.6%	21.4%	75.0%	▲ 71.4
製造業	12.5%	43.8%	43.8%	▲ 31.3
卸売業	17.6%	29.4%	52.9%	▲ 35.3
小売業	0.0%	33.3%	66.7%	▲ 66.7
サービス業	0.0%	41.7%	58.3%	▲ 58.3
その他	0.0%	28.6%	71.4%	▲ 71.4

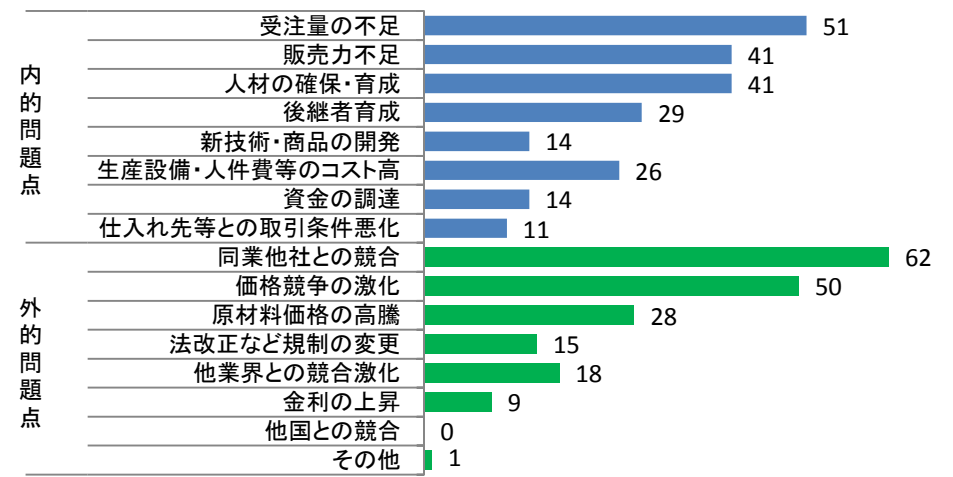


3. 設備投資動向について

1)10月～12月の間に設備投資を (実施した/実施していない) 2)設備投資の内容について

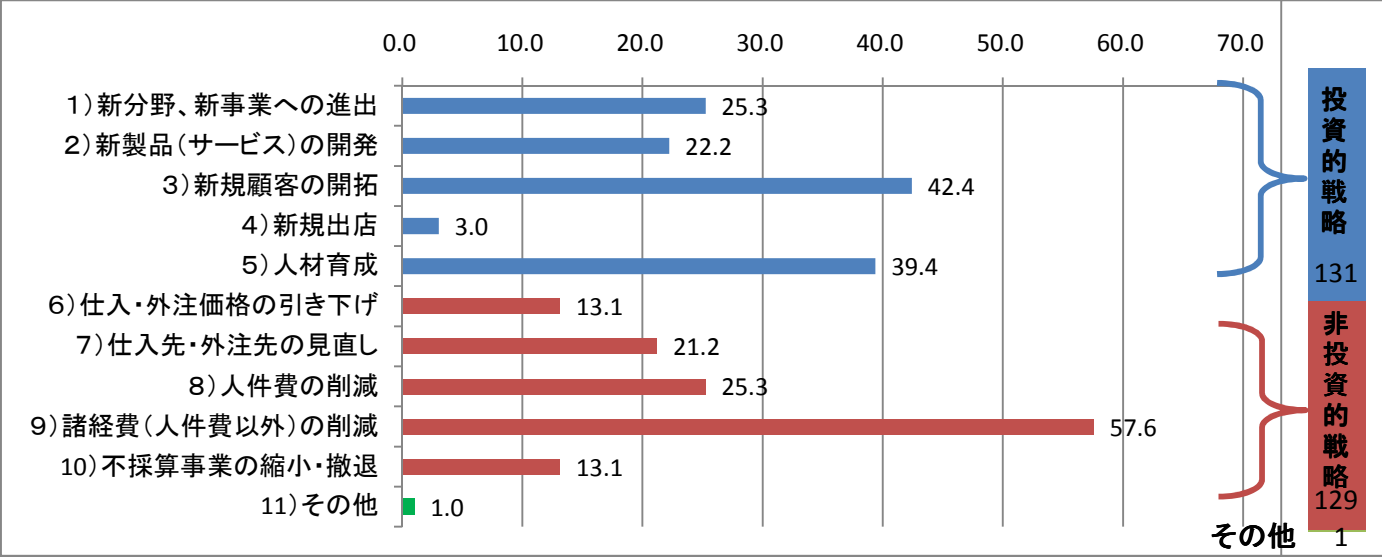


4. 経営上の問題点について

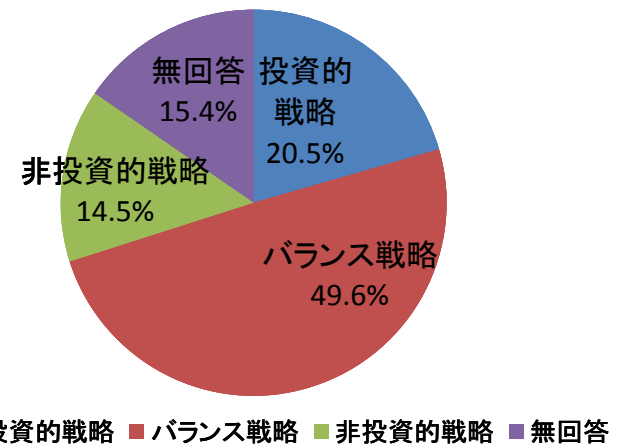


5. 利益向上に向けて、取り組んでいる戦略について(複数回答可)

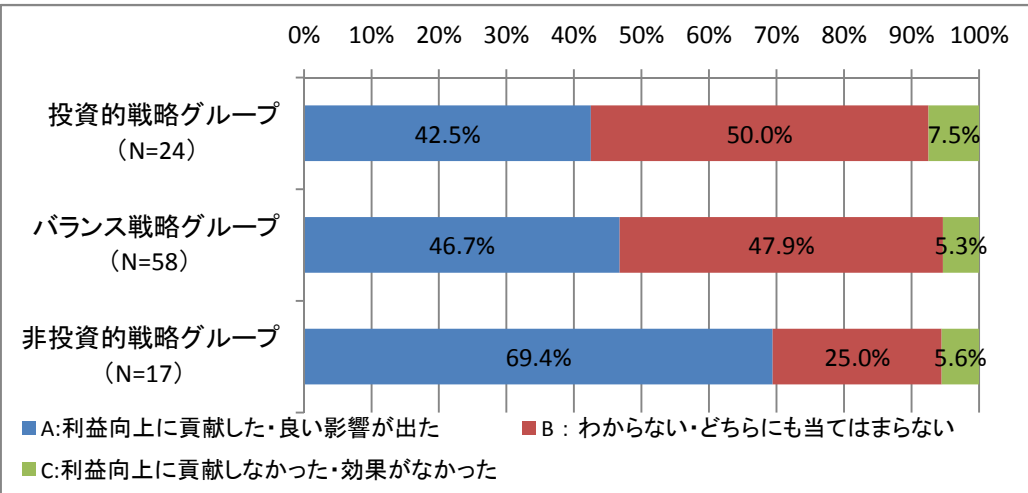
(回答企業数:99件 回答項目件数:261)



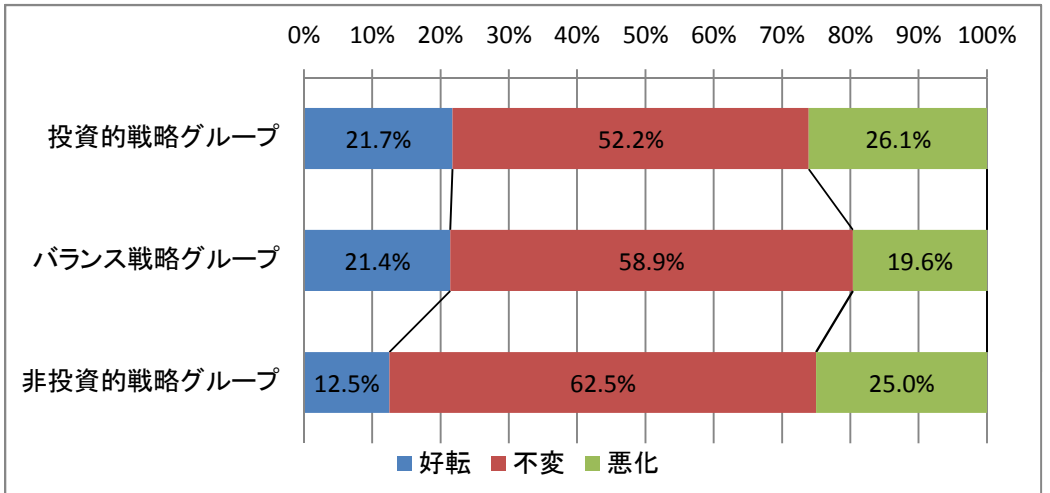
戦略ごとの企業グループ



●実施した戦略の評価について



●戦略と利益の関係



6. キーワード・トピックス・関心事項

- ・原材料高騰
- ・受注単価の低迷
- ・消費の低迷
- ・公共需要の低迷
- ・厳しい雇用情勢
- ・円高による悪影響
- ・新幹線開業による好影響

【調査結果のポイント】

弘前地域の景況は緩やかな上向き傾向を継続しています。先行きについては、緩やかな上向き傾向が腰折れし不透明感が増しています。

●業種別の業況

- ・建設業：公共需要の低迷に加え、受注単価の低迷により悪化
- ・製造業：原材料価格の高騰、円相場の高値高止まりにより下向き
- ・卸売業：りんご市況の好調が業種全体を押し上げ上向き
- ・小売業：エコポイント、季節需要等を背景に緩やかな上向きを継続するも腰折れ
- ・サービス業：観光関連産業で新幹線開業の好影響により上向き
- ・その他：全体的な消費低迷、企業の経費削減等を背景に悪化

